

# 活動成果報告書

令和2年度（第24回）「チヨダ地域保健推進賞」

活動テーマ

乳幼児の歯と口の健康づくり

グループ名称・氏名(グループの場合は代表者名)

「歯っぴ〜歯みがき教室」

代表者：松田 智見

勤務先：南大東村役場

所 属：福祉民生課

所在地：〒901-3895

沖縄県南大東村字南144-1

TEL：09802-2-2116

FAX：09802-2-2813



## ◇活動方針

過去5年間、本村3歳児のむし歯有病率は3割前後と県平均より高く推移し、市町村別ではワースト上位となっています。そこで、保健センターの事業として、保育所入所児を対象に「歯っぴ〜歯みがき教室」を実施しています。「歯っぴ〜歯みがき教室」は、保健師と母子保健推進員によるむし歯予防に関する絵本の読み聞かせやパネルシアター、ダンス等を用いた健康教育です。子どもが楽しみながら歯みがきの大切さや正しい知識を得る機会を設け、家庭での歯みがきの習慣化を目指すことを目標としています。

## ◇活動内容とその成果

平成31年度に計9回、保健師1名と母子保健推進員1名にて村内保育所1カ所で朝9時〜9時40分の間むし歯予防に関する絵本の読み聞かせやパネルシアター、ダンス等を行いました。2月には歯っぴ〜歯みがき教室のまとめとして、1年間の内容振り返りや保護者へのむし歯予防講座、子ども達のダンス発表等を行いました。

### 南大東村の取り組み

- <3歳までのお子さん>
  - ★乳幼児健診での歯みがき指導、フッ素塗布
  - ★2歳6カ月児や希望者への歯科相談、フッ素塗布
  - ★歯科衛生士による歯みがき教室（染めだし）
- <幼稚園のお子さん> さらに、歯っぴ〜歯みがき教室
  - ★フッ化物洗口（週5日）
  - ★歯科衛生士による歯みがき教室（染め出し）
  - ★歯科診療所の見学
- <小学校のお子さん>
  - ★フッ化物洗口（週1日）
  - ★歯科衛生士による歯みがき教室（染め出し）



### 歯っぴ〜歯みがき教室の様子

4月



# 活動成果報告書



令和2年度はコロナの感染対策を十分に行いながら、5月から開始し、2月時点で計6回実施しました。内容については、前年度歯みがきに関するものに加え、正しい手洗い方法についてダンスやパネルを用いた内容を取り入れました。



## 【活動成果】

年度末に保護者へ行ったアンケート（回答率 68.4%）では、むし歯があると回答した者すべてが歯科受診につながっていました。また、歯っぴ〜歯みがき教室を行ってからのお子さんの変化として、「歯の話が多くなった」「歯みがきを自分から進んでするようになった」「保護者も意識が高まった」といった声が挙がっていました。

乳幼児健診の結果では、本村のむし歯有病率（表1）は平成27年度から過去4年間は3割〜4割で推移していますが、事業開始の平成31年度は29.4%と3割を切り、減少傾向となっています。

また、仕上げみがきをする親の割合（表2）は平成27年度から過去5年間で年々増加し、平成31年度は100%となっています。

# 活動成果報告書

表1. <むし歯有病率の推移>

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度
う蝕有病率 (%)	38.9	46.7	42.1	35.3	29.4

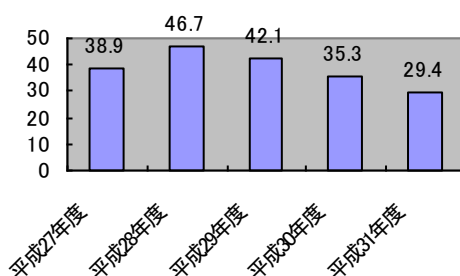
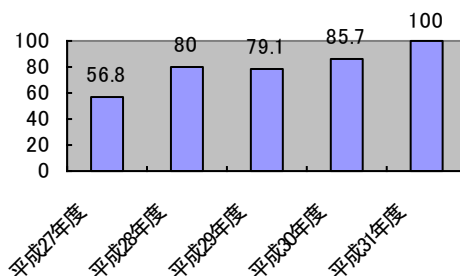


表2. <仕上げみがきをする親の割合>

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度
割合 (%)	56.8	80.0	79.1	85.7	100



## ◇今後の計画

本村は3歳児のむし歯有病率が3割を超え、沖縄県内でもワースト上位が続いています。本村は県内でも幼稚園から中学校までフッ素洗口を実施している数少ない市町村の1つですが、乳幼児期にむし歯があると、フッ素洗口を実施しても永久歯へ悪影響を及ぼすことが考えられます。

乳歯の生え始めから、保護者がお子さんの歯みがき習慣をつけることや仕上げみがきを行うこと等がむし歯予防のためには欠かせません。歯みがき教室を通して正しい知識の啓発を行い、お子さん自身だけでなく保護者を含めた家庭でのむし歯予防の意識を高めることを目標にしています。

今後、乳幼児健診のデータを用い、むし歯有病者の生活習慣を分析することで、より具体的なアプローチを検討していきたいと考えています。

今後も様々な形で歯みがき教室を継続し、3歳児のむし歯有病率が沖縄県平均を下回ることを目標に、正しい歯みがき習慣の獲得と家庭での仕上げみがきの習慣化を目指して取り組んでいきたいと思えます。